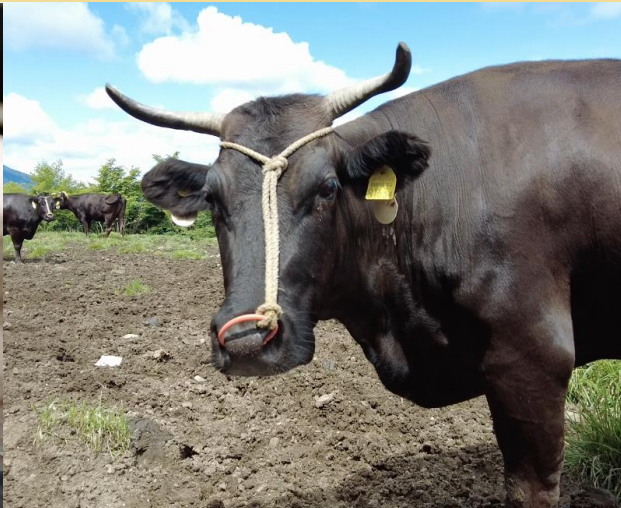
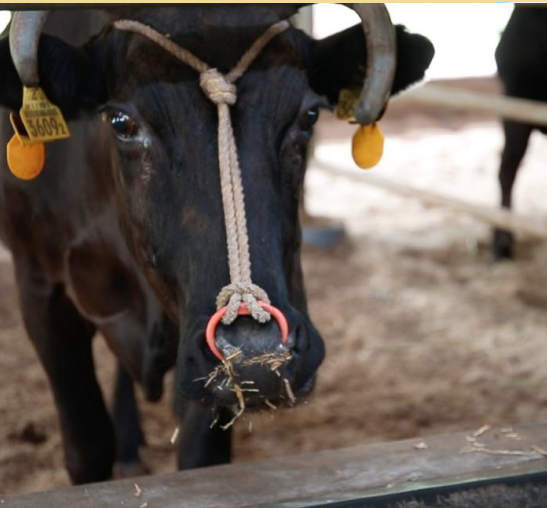


「まるごと大川」 ブランディングを核とした 大川村地場産品販売単価向上プロジェクト



高知県大川村
むらづくり推進課

「まるごと大川」ブランディングを核とした 大川村地場産品販売単価向上プロジェクト

高知県大川村は四国のほぼ真ん中、
人口 **366人** の村

昭和後半の鉱山閉山とダム完成で

ピーク時 **4000人** 以上だった人口が

激減し、離島を除いて **日本最少人口の村**

(平成22年、平成27年国勢調査) となったが、

村民一丸の取組により、 **2番目に人口が**

少ない村 (令和2年国勢調査) へ

かつて四千人を超える人々が暮らした大川村。今は早明浦ダムの底に沈むその場所に、日照りが続く夏になると姿を現す建物があります。
1962年、ダム建設決定の年に建てられた旧役場は、今でこそ風物詩のひとつですが、かつては故郷を愛する想いの象徴でした。湖底に沈むことが決まった場所にあえて建てた役場に込めた村民の願いもむなし、10年後、ふるさととは湖底に沈みます。
最盛期には四千人を超えた村民も、今では四百人に満たないまでになりました。
四国のまんなか。土佐の秘境。かつて鉱山で栄え、今はその大半を水底に沈める山間の小さな村・大川。
ここにはかつての賑わいも、街並みもありません。
けれど、雄大な自然と、人の想いと、未来に込めた願いがあります。

ふるさとが、
なくなる。



大川村へのアクセス

高知市内から車で約1時間20分

高知空港から車で約1時間40分

「まるごと大川」ブランディングを核とした 大川村地場産品販売単価向上プロジェクト

現状の課題

人口減少を緩やかにはできたが、歯止めがかかるまでには至っていない。

最大の目標である **400人の人口を維持** するためには、産業振興が必要不可欠と考え、畜産事業に力を入れているが、軌道に乗っていない。



事業の目的

村全体でのおもてなしである「謝肉祭」をイメージした、大川村をまるごと売り出していく
「まるごと大川」のブランディング から畜産品をはじめとする、村地場産品の販売単価向上に繋げていくという、村民一体の取り組みを進めている。



「まるごと大川」ブランディングを核とした 大川村地場産品販売単価向上プロジェクト

寄附金の使途

大川村が誇る謝肉祭の主役「大川黒牛」の増頭に向け、令和4年度から5年度にかけて予定している繁殖牛舎及び育成牛舎の改修に、活用させていただきます。

目標金額

10,000千円



事業の効果

村の豊かな大自然をフィールドとした、産業振興を推進していきます。

かつて4,000人の人口がいた時代に産業の中心となっていた白滝鉱山があった地域を、再び産業の中心として、また人と人との交流が溢れる拠点として再建していきます。



「まるごと大川」ブランディングを核とした 大川村地場産品販売単価向上プロジェクト

ご寄付頂くことで

山村の優れた自然を守り、そこに住む人々と
ともに歩んでいく、**官民協働のモデルケース**
になります。

SDGsや**地域貢献等**に意識が高い企業とし
て**イメージアップ**になります。

※人口減少時代を迎え「公」と「民」が共に連携を図り
ながら更なる取組を進めていくことが重要と考えて
います。



寄付のメリット

10万円以上

- 村公式ホームページへの企業名の掲載

50万円以上

- 村公式ホームページへの企業名の掲載
- 感謝状の贈呈

大川村は令和2年国勢調査で、離島を除いて全国最少
人口から脱出した自治体となるなど**全国から注目**を
されています。



お問合せ先

大川村役場
むらづくり推進課

☎ 0887-84-2211

✉ muradukuri@vill.okawa.lg.jp



ふるコネ
でもご確認
ください